

日本国民の皆様へ

平成23年3月11日の東日本大震災から1年。

お亡くなりになった方々にご冥福をお祈り申し上げるとともに、被災された皆さまに、改めてお見舞い申し上げます。被災された皆さまは今もなお、震災の耐え難い記憶が心に刻まれ、将来に対する不安などの多くの問題をかかえており、精神的に癒されていない状況にあることと思います。

NAASHでは、東日本大震災特別弔慰金の支給、スポーツ振興くじ助成による「Jリーグホームスタジアムの緊急復旧のための施設整備支援」をはじめ、次ページの通り微力ではありますが様々な支援をしております。今後もNAASHの特性を生かした支援を続けていくことにより、復興の一助となれば幸いです。

NAASHは、「未来を育てよう、スポーツの力で。」を合言葉に、スポーツを通じた支援をすることにより「公正さと規律を重んじる社会」、「深い絆で結ばれた一体感や活力がある地域社会」、「国際的に信頼され、尊敬される国」の実現に向け、役職員一同努力してまいります。

独立行政法人日本スポーツ振興センター

理事長 河野 一郎



NAASHとしてこれまで実施してきたこと

- ・ 東日本大震災により学校の管理下で被災し、亡くなられた児童生徒等の保護者の方に対し『東日本大震災特別弔慰金』を支給
- ・ スポーツ振興くじ助成にて「Jリーグホームスタジアムの緊急復旧のための施設整備支援」及び「スポーツによる被災地の子どもたちの心のケア活動等の支援」の実施
- ・ 国立代々木競技場等にて帰宅困難者受入の実施
- ・ 戸田艇庫合宿室を被災者受入施設として政府へ登録
- ・ Club totoポイントによる「東北地方太平洋沖地震義援金」を受付け、合計75,565,821円を日本赤十字社に寄付
- ・ 避難生活者対象に「国立競技場スペシャル観戦ツアー～国立でヴェルディを応援しよう！～」等を開催
- ・ 「体育の日」中央記念行事「スポーツ祭り2011」で、東日本震災復興支援企画「福島キッズスポーツ祭りツアー」を共催
- ・ 施設利用料の減免
- ・ 陸上競技場照明塔の緊急安全対策工事を実施
- ・ 帰宅困難者避難誘導訓練の実施
- ・ 国立登山研修所にてボランティア活動への支援
- ・ 学校等における防災への取組みを取材し、機関誌や支所HP等で紹介
- ・ 募金箱の設置
- ・ スポーツ振興事業助成の被災地支援記事広告を新聞媒体へ掲載
- ・ 被災地にてスポーツイベント（Sports Japan Project）を実施
- ・ スポーツ振興くじ販売店本部及び販売特約店への震災見舞金の給付
- ・ 全社を挙げての夏季節電対策
- ・ 役職員有志による義援金を日本赤十字社に寄附